

科目名	統計入門			担当教員	齊藤 善弘	
単位	2単位	講義区分	講義	ナンバリング	YB1DT0207	
期待される学修成果	基礎教養 態度					
アクティブ・ラーニングの要素	実習、フィールドワーク					
実務経験						
実務経験を生かした授業内容						
到達目標及びテーマ	統計データや統計グラフを正しく解釈でき、データ分析に役立てることができる。					
授業の概要	データサイエンスの基礎的概念を理解し、表計算ソフトExcelを使いながら、記述統計を中心にデータリテラシーについて学ぶ。					

授業計画	
第1回	はじめに；入門テスト
第2回	代表値；現代社会におけるデータサイエンス
第3回	散布度；データサイエンスの活用事例
第4回	散布図と相関係数；データ活用における留意事項
第5回	度数分布表；データサイエンスの手法1
第6回	統計グラフ（ヒストグラム、箱ひげ図）；データサイエンスの手法2
第7回	コンピュータシステムとExcel操作の基礎；データサイエンスの手法3
第8回	Excelによる代表値、散布度、5数要約の求め方
第9回	Excelによる度数分布表の作成方法
第10回	Excelによる統計グラフの作成方法
第11回	度数分布表から代表値、散布度の求め方
第12回	Excelによる散布図の作成、相関係数、回帰直線の求め方
第13回	データ分析で注意すべき点
第14回	公的統計の活用
第15回	まとめ

事前学修	2時間	前回までの配付資料に目を通しておく。
事後学修	2時間	毎回の演習課題を繰り返し練習しておくこと。
フィードバックの方法	提出課題についてはつぎの授業時に解説するか、あるいはLMSに模範解答を載せフィードバックを行う。	

補足事項	
------	--

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
教養としてのデータサイエンス	北川源四郎・竹村彰通編	講談社	978-4065238097	なし
参考資料	竹村彰通 他編 データサイエンス入門 学術図書出版社 2019年 ISBN978-4-7806-0701-7			

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
レポート	40%	第1回:15、第2回:5、第3回:20
上記以外の試験・平常点評価	60%	毎回提出する課題